

定 一部金貳錢
 一月五錢
 廣告五錢
 字詰一行
 五十五錢
 休 日曜大祭
 日 祝日ノ翌
 日 常磐毎日新聞社
 福島縣石城郡平町長橋町三五
 發行所 常磐毎日新聞社
 電話六三〇番



日刊 發行編輯人 川崎文治

本社内（電話六三〇番）
 印刷所 常磐毎日新聞社

刊夕日九廿月七

平文壇一巡り

(二)

◇詩・南社の人々

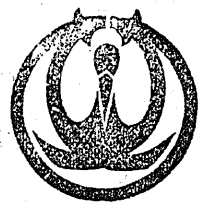
暮鳥系の人達が自ら詩人として詩の世界にのみ蟠居してゐるに反し詩南社には奔々として流れる情熱を詩に歌に或ひは創作に俳句にと云つた感じである、此の同人達は絶えず仕事をしておる、だから一般に詩南社の存在が印象されてゐる、機關誌に『詩南車』を持つてゐるがこれも二三年前から精練されたものになつた、即ち専ら編輯者片寄歌二の眞面目な努力によるものであると共に宮田誠吉の補佐も

又見免し難い、片寄——此人は主として詩を書いてゐるが純情家肌の人であるから詩の感觸が柔かい、彼とも一人島田丹光とが詩彩を放つてゐたが後者は今見えないうやうだ、深川秀邦、館高重は遠くから原稿を寄せてゐる、同人に駒木根忠慶、双葉清を加へてゐるが、いづれも新進である、その詩にもまだ落ちつきが足りないやうだが伸びるだけのばしたい、試みに最近發行の廿三輯を抜いてみると『柴木集』の童謡詩人島田忠夫が歌を書いてゐるがこれは餘技だらう、波立一、扇谷義男、中山世志子、白江甫太郎、住江由正、美、寺原迷一郎、瀨古貞治、淺海與三郎、正島國高等々の役者ぞろひだ

且野・草笛の本領はむしろ創作にあると云つてよい、丘八重子も詩南社に古い、詩にも相當馴れて來てゐる、小堀きみ江、田村想人、入江幸子、鈴木青路らも夫々書いてゐる、それから前に松本純一、石井賢三、馬場卯一郎といふ人達の顔も見えてゐたし藤井芳人、神山康人の二人も居た事があつた

常磐文藝

- △花藻うつ雨に走りし子蜘蛛かな 渡邊何鳴
- △鮎鮎の旗降りかくす大雨かな 萍生山房雜詠
- △水を打つ埃にくものまろび出し
- △物におぢし如く夜ぐもを見とめたり
- △膝いて柱に倚れり俳夏行
- △青の壁にしほれし大暑かな
- △鮎食にやバルコンの風声 間より



防水完全でしかも輕快優秀な
レインコート

 を種々豊富に取揃へました

松屋
 座銀・京東

◆コークス大々の値下斷行

從來一俵金壹圓貳拾錢ノ

東京瓦斯コークスヲ

金九十五錢ニ値下ゲ致シマシタ

◆一家ノ經濟ハ臺所カラ

使へ馴レ、バコークス程

經濟ナモノハアリマセン

▼使用法ハ參上シテ御説明申上マス

◆配達迅速

御注文ハ一俵ヨリ御届ケ致シマス

電話二三三七番

阿部石炭商店

平野前 電話七六六番 水野氷室コークス部

プロもなくブルもない

あらゆる社會層からその眞價と認められてゐますマツモトヤのパンはともうまくて萬人歡迎

食パン 一斤 一六錢

目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電

消費節約

品質家庭染料

みやこ染

平町一丁目 特約店

大平屋藥店

電六四二番

福島補欠選挙結果

僅かな差で北川氏勝つ

福島市に於ける縣會議員補選の結果は左記の如く七百四十三票の差を以て民政北川氏の勝利となつたが同地の政黨分野は六對三にて民政絶對優勢地であり殊に我黨天下の餘光に依つて行はるゝ選挙だけに何人も大勝を豫想して居たに拘らず此の僅かな差を見るに至つたのは如何に政友半谷氏が苦戦に耐えて努力したかを物語つて居ると共に現内閣の政策が漸く人心を離れつゝある事を立證して餘りあるものであらう

當選 三、〇六三 北川次男(民)
次點 二、三二〇 半谷眞雄(政)

平町國勢調査員決定

明日辭令を配布する

平第三小學校に於て

來月六日訓練會開會

平町に於ける國勢調査員卅九名は左記の如く決定し明日日内閣よりの辭令を夫々配布する筈であるが既記の如く來月六日平第三小學校に於て調査員の訓練會を催す事になつて居る

- (長橋町)植頭鶴松、小野園次郎(研町)佐々木節次郎(古鍛冶町)山崎清三(紺屋町)馬目玉彌、佐藤作平(田町)平澤勝次郎、佐藤榮一(二丁目)渡邊貫一(三丁目)山崎孝之助(四丁目)坂本愛三(五丁目)平松武(新川町)長小次郎(材木町)長瀬富彌、鈴木要七(鍛冶町)酒井政之助(南町)齋藤寅吉、水津宗次郎、青木秀次(久保町)會川延太郎(北目町)叶多銚治、鈴木良平、(北白銀町)大島福太郎(柳町)若松八右衛門(仲間町)吉田

極貧家庭の児童と見受けらるゝは第三校最も多く其數卅名以上に及ぶべく第一及

熱湯湧出未だ止まず

磐崎村急施村會を開く

石城郡磐崎村三井炭礦藤原坑内の熱湯湧出は未だ止まず伊藤鑛業所長は「本社の指揮を待つて今後の所置を決するより外に

方法

ありませんと稱しており廢山するや否やは未だ確定してゐないとしてもこの儘湧出量が減退しないとせば到底事業を繼續せしむるにも見えないため同村には昨夕急施村會を開き對策を協議する處あり本日村長酒井嘉藏氏外十五名の村會議員が伊

藤所長を訪れ災害

見舞を

申述べた向同炭礦には社員六十七名労働者千二百名あり今後の決定方針如何によつては如何なる事態を醸し出すかも知れぬので猪狩平署特高係長外十數名の警官警戒中である因に職業紹介所東北事務局長赤澤繁雄氏は平地方に於ける失業状態

調査の

途次明日同炭礦に至り労働者の救済方法其の他を調査する筈

紛失の翌日に...

流れる郵便物を見た

盗んで投棄したか

郵便物紛失事件後報

平郵便局配達夫高羽秀夫(一)が平窪村を配達中郵便物を一本も残さず紛失するに至つた事件は

既記の

如くであるが其後一同局にては平署と協力し高羽の申立に就いて郵便物の行衛を捜査中の處紛失の翌日即ち廿六日に愛谷堰に於て流失しつゝある郵便物を認めたと稱する者昨日になつて現れた爲め同

下流を

探して居るが未だ発見されない因に事實流失するものとせば何人か配達夫の隙に乗じて窃取しては見たもの、書留其他金目のものがなかつた爲めに發覺を懼れて河中に投棄せるものではないなどといふ

一本齒登山大成功

疲れた模様もなく 歸るや直ちに出勤

既報一本齒の高下駄で富士山を踏破する痛快な試みを企てた平機關庫員草野村坂本三四三氏は廿六日午前六時十五分富士山麓芙蓉閣の玄関口を出發いさゝかの元氣の衰ひも見せず遂に同日午後六時五分無事絶頂に達し久須志神社の燈明を得て當日の三萬の登山客を吃驚

叱らるゝを恐れて

妹の溺死を告げず

姿が見えぬので大騒ぎ

石城郡夏井村大字新田目宇田仲内北六三新妻薫二男義雄(三)は昨廿八日午後二時半頃弟妹五人を連れて夏井川六十枚の下流に至り水泳中妹シナ子(三)が行衛不明となつたのを親達に叱らるゝを恐れたかしくにかくしてゐたが夕方になつてシナ子が居ないため大騒ぎとなり捜索の結果前記六十枚約二百間ばかりの下流に溺死體となつて漂つてゐたのを發見平署より係官出張視を遂げた

舞子弓術大會

水戸屋主催で

平町鍛冶町水戸屋をば店にては新舞子のみとや支店と聯絡をとり會費一圓卅錢でうなぎ井及び銘酒一本付の往復自動車券を販賣して居るが來月三日午前十時から新舞子で弓術大會を催し一等以下夫々同店から賞品を贈ると

傳染病續發

平町豫防督勵

平町に於ける傳染病患者は本月三日以降腸チフス四名赤痢一名、疫痢一名、チフ

天地堂演奏會

平町三丁目天地堂蓄音器店では目下蓄音器百台限りの元價

販賣中であるが毎土曜日午後七時より店頭にてエレクトロラ使用の野外レコード演奏會を催すると

中村だより

七月二十八、九の兩日北相各町村事務指導講習會を平町町役所に開き縣廳より伊藤事務官會田屬出張一日目は財務につき二日目は議事その他一般事務につき指導

七月二十八日中村町中學校講堂内に於て相馬郡青年訓練指導主任會を開いた

▲中村町上町新開樓主人村松幸作氏は此村同町字大先舊郡役所前にアヅマ屋式賣店を作り相馬物産を天下に紹介して居るが舊城壕の上に架設されたる店舗なれば納涼にも好適であると

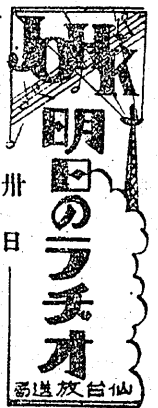
▲中村町原釜海水浴場は遠淺で海水柔らかく婦女子に喜ばれて居るが福島市からは自動車三臺を連ねて來る等又南より北よりの客で旅館は相當に賑つて居る

平町人事

出生

- △材木町四〇 松石芳松氏二男平治
- △田町六八 高野熊三氏三女千恵子
- △研町二一 猪狩嘉藤吉氏二女ハナ子
- △橋小路二九 廣木正一氏五男正雄
- △紺屋屋五四 草野金太郎氏三女和子
- △五丁目一八 引地精一氏二男壽夫
- △新川町五 玉木兼治郎氏三男泰也
- △月見町二〇 松本春吉氏三男清子

御用命通り一石も



明日の天気 今晩も明日も北よりの風晴れたより曇つたり處に

- △前六、〇〇 ラヂオ体操
△前六、三〇 夏期獨逸語講座(第十)武内大造
△前七、〇〇 健康講座
『食餌療法』(第三回)醫學博士服部彌二郎
△前九、〇〇 氣象通報
△前九、一〇 日用品値段
△正午 時報
△後〇、〇五 落語「夢の瀨川」春風亭柳枝
△後〇、四〇 ニュース
△後二、〇〇 婦人講座
『愛』(四)早稻田大學教授中桐確太郎
△後三、四〇 氣象通報
△後六、〇〇 お話「小さい時の自動車王」澤田謙
△後六、三〇 水産講座

- 『フラッシュ、フイレー』水産試験場技師木村金太郎
△後七、〇〇 ニュース
官省公示事項、帝國通信社
△後七、二五 講演「明治天皇の御杖」兒玉四郎
△後八、〇〇 落語「柳亭春樂、雀屋敷之助」浪花節「村正勘次」雲井雷太郎
△清元「山歸強枯槎」淨瑠璃 清元梅 壽淨瑠璃 清元梅りき 三味線 清元梅枝 上調子清元梅柳
△後九、四〇 時報氣象通報

明治天皇の御杖

兒玉四郎

明治天皇長くも崩御遊されたる御年の御製に
思往事 (明治四十五年)
雪ふれば、駒に鞍おき野に山に、遊びし昔おもひいでつ、
とある、此御製は今より五十年前明治十四年二月、明治十五年二月、明治十七年三月の三度に亘り東京府下多摩川のほとり多摩村大字連光寺の山々に兎獵を催された時の御事を追念あらせられた御宸翰と拝察し奉るのである、明治天皇には此三度の兎狩行幸の

外明治十四年六月にはやはり連光寺の山裾の多摩川に鮎狩を天覽遊された、かく連光寺は四度あつてよほど御印象深くあらせられたものと拜察され、畏くも崩御の御年に御追憶の御製が あつた次第である、連光寺四度の行幸に際し数々の御聖徳を拜し奉るのであるが、それは御國務又は御軍事等の公式の行幸とは異り全く聖躬の御宸遊であるから御示現遊ばされた御聖徳も亦その趣を異にし申すも畏き事ながら

浪花節
村正勘次
雲井雷太郎
千葉縣犬飼より古市場間一里三十餘町の縣道工事を西田組の權八と村正組の勘次とが争ひ勘次に落札せしより權八は勘次の金主藤五郎に手を廻して勘次へ金を貸さぬ事にせし爲勘分の金治と美佐雄の兩人が藤五郎方へ來りし處藤五郎は兩人をなだめて勘次方へ來りて

御聖徳
に就て且其御杖が今猶新潟縣下新崎の太古山日長堂に奉藏されおる。その由來に就て詳細私が見し事を謹講す、猶明治十七年御狩の節鷹を御詠じ遊ばされた御製一首それに対し昭憲皇太后宮が御うけ遊ばされた御坤徳御示現の御歌二首、即ち御製一首御歌二首は乾坤兩徳相照應 して一大詩篇を作す、いとありがたき聖歌に就て謹述す

健康講座
食餌療法
服部彌二郎
昨日は主として健康人の食餌に付いて申述べましたので今日は病人の食餌療法に就いて申上げることになり、病人に食餌療法を完全に行ふ爲には今迄申述べた營養の生理並びに病理を充分に知るは勿論の事猶その上に食品學を知ること重要し、猶更に病氣の場合に現はれて來る特異なる新陳代謝の状態をも充分知つて置かねばなりません、最近歐米の大病院では特別に食餌療法を行ふ病室乃至はその調理室を有してゐる所が多い様でありましてそこで

蒸しナスの胡麻酢
西川里子發表
材料と分量(五人前) 茄子大五個、白胡麻一合、鹽少々
調理法 茄子の兩端を切りすて皮を極くうすくむき洗つてから鹽をふつて軟くなつたならばざつと水をかき十分間程むし軟くなつたならば布巾の上に取り出して並べ布巾を打ちひろげて其の上のせ更に其の上の壓をして茄子の汁氣をしばらく横に適宜に切り形をなほして盛り胡麻酢をかけます

金の上總の保阪金左衛門より都合して必ず工事はさせると約束せし時乾分の佐恵次が權八に勘次の悪口を云はれた爲に争となり權八は倒せしも其の乾分の爲に打たれて歸りしも元はと云へば金故と金左衛門方へ乗込み心にもなくこわもてにて金を持ち出すと云ふ村正勘次の一席

法、他は病狀の方面から説く食餌療法であります、而して後者即ち病狀を主とした食餌療法が最も大切なものとされて居ります、次に病人の食餌として用らるべきなる様式並びに其の應用範圍に就いて申上げる積りでありませう。即ち牛乳療法、果物療法、乾燥食餌療法、蛋白質制限食餌療法、植物性食餌療法、減食療法、脂肪療法、護肥食餌療法、脱脂療法、肥肝療法、酸性並にアルカリ性食餌療法、生食療法、法肝療法、結核無食療法、法、癩癩酸性食餌療法其の他に就ては時間の許す範圍に於て詳細に申上げる積りであります。

外科 性病科 光線科
安齊外科醫院
電話四七五番

鶴印特製最中
大鶴屋藥店
電話三七六番

國產精工舎製
腕時計 セイコー
提時計 エンバイヤ
特約店 金光堂時計店
電話三七六番

開業廣告

今般共融社ヲ設立左ノ業務ヲ取扱ヘマ
スニ付御用命ヲ希上マス
金融、土地建物、電話其他ノ仲介、
貸金の取立及賣掛代金整理
家出入ノ捜査婚姻其他ノ身本内債
本社 石城郡平町字十五丁目十二番地

共融社

元平警察署刑事係部長
主幹 青田保太
電話(呼出)八〇四番

食用氷販賣

速敏達配



魚問屋

目丁四平
屋問魚屋市丸
番三一 二話電

高久病院

院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平町田町 電話五二三番
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科



和食卓覆ひは 和久井屋
平町志丁目
電話四〇五番

暑中御起居御伺ひ申上候

酒樽油醸造元 會津屋
相馬中村 (電話四七番)

仙台鐵道局管内 構内販賣指定

銘酒 沖正宗 和田屋本店
(電話六五番)

文化御酒コールド嵐山 コモ包の瓶詰モダン花娘

元氣 (一升瓶詰 一、二〇
四合瓶詰 五五)

非常な好評賣行飛ぶが如し

相馬郡 瓜生酒店
中村町 電話一五番

貸切は

磐城 タクシー
電話四五四番
平驛前

原齒科醫院

平町土橋通り電話三二番

久能木式石油コンロ

▲燃料經濟日本一 ▲今が需要最好期
部分品附屬品修理修繕 平町 吉田藥舖
御一報次第實物持參 城山

淋病	梅毒
腸虫病	皮膚病
十二指	婦人病
門專	村松
院醫科	腸病 胃性
(七〇一話電町南平)	

内羅專門妙藥
愛馬散
小野屋藥店

一滴のチキンソースはよく消化を助け食欲を増進せしむ



チキンソース

チキンソースは一般向きの嗜好に適する様精糖完成せられたもので極めて風味もよく西洋支那料理は勿論野菜天ぷら魚類總ての揚物に用ひて一層美味です夏のアツサリした御料理にチキンソースの一滴は忘れられないもの、一つで特にこのソースに依つて消化を助け食欲を増し殊に氣候の變目の不健康時に殺菌力の偉大なる此の調味料は絶対安全食に缺くべからざるものである。食料品の店頭此の商品なきは一種のハザであり家庭では缺くことの出来ない常備品です

特約店 海老屋商店 平町田町 電話三三五番

東京本所林町 荒井吟醸

貸家廣告

平町三丁目二八番地
元鈴木はき物店
二階建土藏店、勝手、座敷、倉庫
其他附屬一切
右御希望の方は當方へ御來談下さい
鈴木宅

暑中御伺

福島縣平町材木町二番地
京屋洋服店
電話八二八番